



発行者 楽しい株式会社

住 所 北九州市若松区向洋町 10 番 1
北九州エコタウン実証研究エリア内
Tel 093-752-5300 fax 093-752-5303

ハチドリ通心(信)

2015 年 2 月号 E-mail ceres@fun-c.jp http://www.fun-c.jp

今月は、農業廃棄物を資源に替える画期的な技術を紹介致します。

～廃プラ農業資材の油化・炭化装置～ 『メリーズシステムBFシリーズ』

従来、その多くが産業廃棄物として廃棄されていた使用済のマルチフィルム、ビニールハウス、苗ポット等の廃プラスチック農業資材を原料とし、連続式小型コンパクトな油化・炭化装置で、触媒を使って接触熱分解させ、灯軽油・重油相当の良質な生成油と炭化物を作り出します。プラスチック系廃棄物を活用して化石燃料代替エネルギーを得ることができます。



- 農業廃棄物を減量化・資源化することで、農業用代替エネルギーを得ることができる。
- 生成油製造コスト 50 円/ℓ を実現することから、化石燃料の削減とともに コスト削減ができる。
- 生成油は、ビニールハウス用ボイラーや、農業用機械の燃料として使用できる。
炭化物はエネルギー使用や農地還元も可能。

～廃棄農作物の低コスト堆肥化システム～ 『メリーズシステム』

大量に排出された廃棄農作物を破碎・脱水→減量・一次発酵(24時間)→二次発酵(1ヶ月)→三次発酵(1ヶ月)のプロセスで、極めて低コストで堆肥化を行うシステムを開発しました。できた堆肥は、安全で良質な菌を含むことから、農作物と菌の循環を実現します。また農作物の破碎・脱水過程で排水する野菜汁は、飼料や液肥としての利用も可能です。



1次発酵装置



2次・3次発酵装置



製造堆肥

- 5,000 円/t の極めて低コストでの堆肥化リサイクルを実現。
- 廃棄物として焼却処理をしていた場合と比較して、43%のCO₂を削減し、堆肥として農地への炭素固定ができる。

※2015 年 2 月 4 日(水)「環境イノベーションフォーラム」にて弊社社長がこの技術の講演を行います。
場所: 宮崎市宮崎駅東 1-2-8 ニューウェルシティ宮崎

油化技術を確立された芳賀先生のご紹介

油化技術を確立された芳賀先生をご紹介致します。この技術は、北九州市の平成 19 年度中小企業技術支援事業、平成 20 年度 21 年度産学連携研究開発補助事業(北九州市立大学との共同研究)、平成 23 年度環境未来技術開発助成事業で実証されました。



芳賀 裕之 先生

- 株式会社エコ・エナジー 代表取締役
- 楽しい株式会社 取締役
- 北九州市立大学 元特任教授

芳賀先生コメント

リサイクル困難な混合プラスチックを良質な液体燃料に転換する「廃プラスチック油化装置」を産学連携で開発しました。離島や山間地域の自治体では依然焼却処分していますが、この廃プラスチック油化装置の導入により、「エネルギーの地産地消とゼロエミッション」が同時に達成できます。

楽しい職場(有)が弊社の生ごみリサイクル堆肥を使った野菜作りを始めました。

スーパー(株)カーニバル様(北九州市八幡西区御開 3-3-60)が設立された指定障がい者福祉サービス「楽しい職場(有)様(久保成明社長)の新たな取組です。これまでも野菜を作られていましたが、この度、本格的に土地を借り、石を拾い、土を耕し、固い土地に弊社の生ごみリサイクル堆肥を混ぜて土壌改良した畑で、野菜作りを始められました。出来た野菜は、スーパーカーニバルの自らが管理運営する「楽しい産直市場」に並べられます。まずはじゃがいもから作られます。また、楽しい(株)が作る本格循環芋焼酎「明月五良」のさつま芋の栽培にも取り組む予定で、出来た焼酎も「楽しい産直市場」で販売していく予定です。



ハチドリ通心は楽しい株式会社のホームページでご覧いただけます。
URL: www.fun-c.jp/ をご覧ください。(太田が担当しました。)